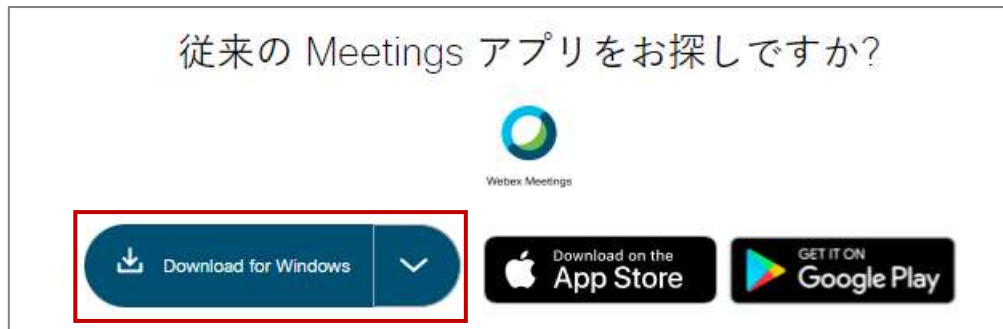


○Webex サービスを利用するための事前準備

1. 主催者は、デスクトップアプリを接続用デバイスへインストールします。

・[Cisco Webex ダウンロード](#) から **Cisco Webex Meetings デスクトップアプリ** をダウンロードしてください。

下記画面が表示されますので、画面をスクロールして、下部にある [Download for Windows](#) をクリックして、ダウンロードしてください。



ダウンロードした「webexapp.msi」をダブルクリックして、画面に従い、インストールしてください。

下記画面が表示されましたら、メールアドレスを入力して、『[ゲストとして使用する](#)』をクリックします。



名前の入力を促されますので、お名前を入力後、[ゲストとして続行する](#) をクリックします。

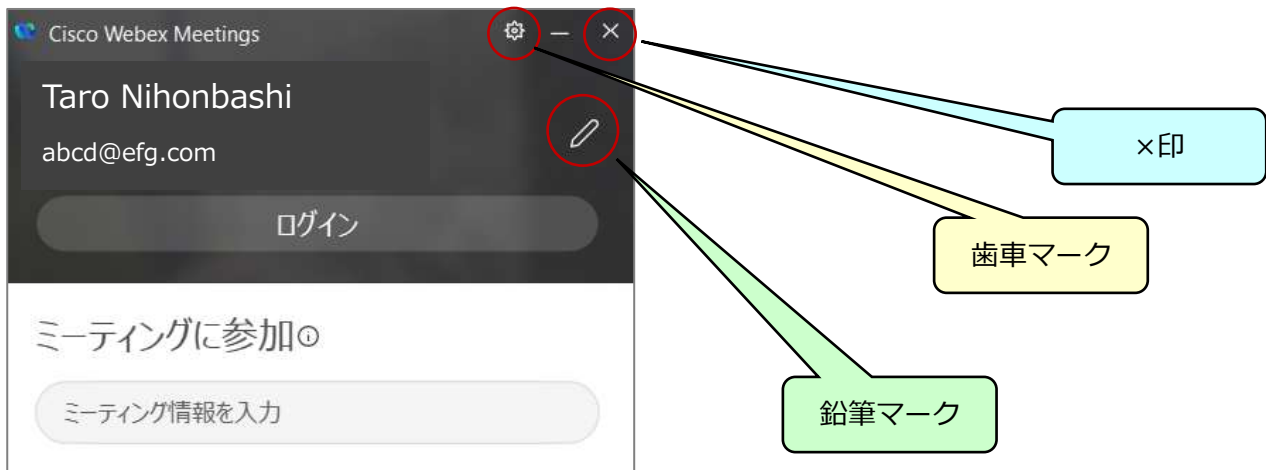


デスクトップアプリが表示されます。

右側の**鉛筆マーク**をクリックすると、内容(名前・メールアドレス)の変更が可能です。

上部の**歯車マーク**では、設定の変更、バージョン情報の確認ができます。

終了する時(PCをシャットダウンする時)は、右上の**×印**をクリックします・



PC 起動時に、デスクトップアイコンが表示されない場合には、下記アイコンをクリックすると、**Cisco Webex Meetings** が起動します。



歯車マークをクリックして、設定＞全般の下記の設定(チェック後、適用をクリック)により、起動時にデスクトップアプリが開始します。



2. 参加者は、アプリケーションをインストールせずに、インターネットブラウザだけでも接続できますが、その際は **Google Chrome の使用を推奨** します（特に Mac ご使用の場合）。

アプリケーションをインストールする場合には、[Cisco Webex ダウンロード](#) から **Cisco Webex Meetings デスクトップアプリ**をダウンロードしてください。

- ・Webex Meetings は、アプリケーションがインストールできない場合は Web ブラウザでも利用可能ですが、一部機能が制限されます。
- ・会議室に参加するだけであればアカウントを作る必要はありません。

3. パソコンの推奨環境

	Windows	Mac OS X	Linux
OS	Windows 7 32-bit/64-bit Windows 8 32-bit/64-bit Windows 8 32-bit/64-bit Windows Server 2008 64-bit Windows Server 2008 64-bit Windows 10	10.9, 10.10, 10.11, 10.12, 10.13, 10.14	Ubuntu 12.x および 14.x (Gnome) Red Hat 5、6 Open SuSE 13.1、13.2 Fedora 19、20 (すべての 32-bit)
システムに関する最小要件			
CPU	Intel Core2 Duo CPU 2.XX GHz AMD プロセッサ (2 GB の RAM を推奨)	Intel (512 MB の RAM 以上を推奨)	Intel または AMD x86
Java Script	JavaScript およびクッキーが有効	JavaScript およびクッキーが有効	JavaScript およびクッキーが有効
その他	Active X が有効 (IE でブロック解除されていることを推奨) オラクル Java 6 ~8 まで	Oracle Java 6 から Oracle Java 8	オラクル Java 6 ~8 まで libstdc++ 6.0 GNOME/KDE windowing system
ブラウザ			
Internet Explorer	10(32 ビット/64 ビット) 11 (32 ビット/64 ビット)		
Firefox	最新版	最新版	最新版
Chrome	最新版	最新版	
Safari		11	
Mozilla			

- ・カメラとマイクが内蔵されたノート PC (最新の OS 環境) の使用がもっとも設定の簡単な接続環境です。（ヘッドセットの方が音質は良くなりますが、Webex で使用するための設定が必要になる場合があります。）
- ・不安定なネットワーク環境下では、音声がかたかた聞こえない等のトラブルが発生する可能性があります。（有線 LAN を推奨します。）